

会津まちづくり見学ツアーのご案内

「地域住宅計画全国シンポジウム2009会津坂下大会」に参加された方を対象に、大会終了後、別途下記の見学ツアーを行います。今回は、会津に残る伝統的な街並みや建築物を全国の皆様にご覧になっていただきたいと考え、地域住宅計画推進協議会企画運営委員会の発意により、企画いたしました。会津にお越しになられる折角の機会ですので、是非ご参加いただければと存じます。

ご参加を希望される方は、本用紙にてお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 見学スケジュール

■10月30日（金）

16:15 会津若松駅出発

会津若松市・七日町（なぬかまち）まち歩き

※大会参加者は、大会終了後、貸切バスで移動し会津若松駅で解散します。会津まちづくりツアーは、解散後に開始いたします。

■10月31日（土）

09:00 会津若松駅出発

喜多方市・蔵のまち／杉山集落→磐梯町・恵日寺→猪苗代町・天鏡閣→郡山へ

15:30頃 郡山駅解散

参考：<福島空港へ> 郡山駅前 17:25 発→（連絡バス）→福島空港 18:10 着（大阪国際空港行、新千歳空港行に接続）

<羽田空港へ> 郡山駅 16:01 発（新幹線やまびこ 58号）→東京駅、浜松町駅経由（モノレール）→羽田空港 18:05 頃到着（九州各地、広島、高松、松山の各空港行きに接続できます）

2. 参加費

無料（31日の移動手段はマイクロバスを予定しており、参加者の人数割りとした実費をいただきます）

3. 宿泊

各自で手配をお願いします。（会津若松市）

4. 申込方法

本紙にて事務局宛てにFAXでお知らせください。参加申し込みの方には、別途詳細のご案内をさせていただきます。

FAX送信票

（財）ベターリビング 住まいづくり連携協力部

FAX. 03-5211-3169

団体等名組織名	役職	氏名	TEL	FAX

【地域住宅計画推進協議会 事務局】

（財）ベターリビング 住まいづくり連携協力部 伊藤、細井、小林

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-14-36 FUJIMI WEST

TEL 03-5211-0584

FAX 03-5211-3169

主な見どころ

■杉山集落（喜多方市）

かつては笠の材料のスゲ草と木炭の産地だった。一本の小道を挟んで様々タイプの蔵が並ぶ。屋根の浮いた「兜屋根」の蔵。（右写真）

喜多方市の蔵の特徴として、市街地から離れた農村集落にも煉瓦蔵など個性的な蔵が多数存在しユニークな景観を形作っている。

倉庫だけでなく、店舗(店蔵)、住まい(蔵座敷)、漆器職人の作業場(塗り蔵)、酒・味噌・醤油の貯蔵庫(酒蔵・味噌蔵・醤油蔵)、屋敷の塀(塀蔵)、トイレ(廁蔵)など様々な使い方がある。



■恵日寺（えにちじ）（磐梯町）

福島県耶麻郡磐梯町にある真言宗豊山派の寺院。かつては慧日寺（えにちじ）と称し、明治の廃仏毀釈で一旦廃寺になったが、明治37年（1904年）に復興され、現在の寺号となった。平安時代初期からの寺院の遺構は、慧日寺跡（えにちじあと）として国の史跡に指定されている。



■天鏡閣（猪苗代町）

明治40年8月、有栖川宮威仁親王殿下（ありすがわのみやたけひとしんのうでんか）が東北地方を御旅行中、猪苗代湖畔を巡遊され、その風光の美しさを賞せられてこの地に御別邸を建設することを決定されました。明治41年8月竣工。翌9月、皇太子嘉仁親王殿下（大正天皇）の行啓が有り、同御別邸を「天鏡閣」と命名されました。これは李白（りはく）の句「明湖落天鏡」に由来している。

昭和27年12月、高松宮宣仁親王殿下より福島県に御下賜されました。福島県は、以後天鏡閣を会議、講習会等に利用したが、建物の老朽化により、昭和46年4月より使用を中止した。

昭和54年2月、天鏡閣本館、別館、表門が国の重要文化財に指定されました。昭和57年9月、修復工事が完成し、昭和59年7月には、有栖川宮威仁親王銅像が東京築地から移設再建されました。後に、昭和天皇・皇后両陛下、徳仁（なるひと）親王（皇太子）殿下が御来県の際に天鏡閣を御視察された。

